

長野県感染症情報（2024年（令和6年）第28週） （2024年7月8日～2024年7月14日）

2024年（令和6年）7月17日
（問合せ先）
長野県健康福祉部感染症対策課 渡辺（恵）、二本松
026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線4142
026-235-7334(FAX)
Email kansen@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

結核2例、レジオネラ症4例、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、梅毒1例の届出がありました。

●定点把握感染症

手足口病の報告数は9週連続で増加し、定点あたり12.76人でした。例年、夏季に患者数が増加するウイルス性の感染症で、主な症状は口の中、手のひら、足の裏や甲にできる水ぼうしの発しん、発熱などです。患者の咳やくしゃみ、便などにウイルスが含まれており、飛沫感染やウイルスが付着した手や物を介した接触感染・経口感染により感染します。トイレの後やおむつ交換の後、食事の前には石けん・流水による手洗いを励行し、タオルの共有を避ける、症状がある場合の咳エチケットなど、感染予防に努めましょう。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は3週続けて増加して、定点あたり9.89人でした。引き続き、外出後の手洗いや手指消毒、室内の換気、適切なマスクの着脱、咳エチケットなど、基本的な感染対策を心がけましょう。

○第29週は、7月24日（水）発行予定です。

○劇症型溶血性レンサ球菌感染症(STSS)（厚生労働省ホームページ）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137555_00003.html

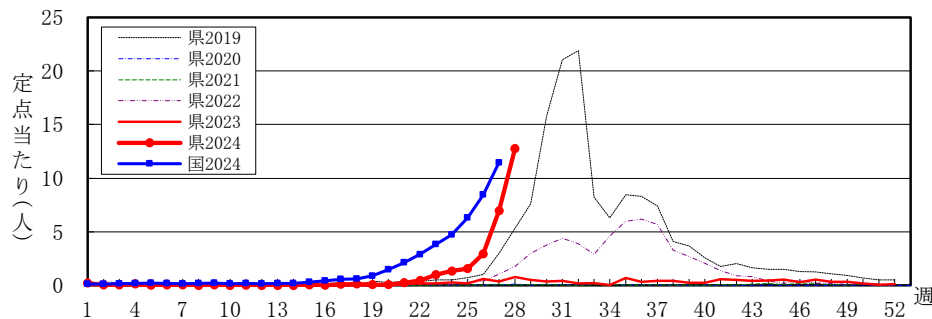
全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	結核2例
三類感染症	なし
四類感染症	レジオネラ症4例
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、梅毒1例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

感染症名	今週	1週前	2週前
1 手足口病	12.76	6.98	2.96
2 新型コロナウイルス感染症	9.89	6.49	4.32
3 感染性胃腸炎	3.48	4.52	5.06
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.24	2.43	3.20
5 流行性角結膜炎	2.20	1.20	2.60

手足口病



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)



